○○○○○○制御法を適用した○○○　（MS明朝16pt）

○○○コンバータ　　　　　　　　　 （MS明朝16pt）

学生　太郎　学生　花子　\*教員　一郎　\*教員　二郎　　（MS明朝12pt）

（○○○工業高等専門学校　 ○○○○工学科）　　　（MS明朝12pt）

A ○○○○○○ Converter Applying　a ○○○　（Times New Roman 12pt）

○○○ Control Method　　　　　　　　　　　（Times New Roman 12pt）

Taro GAKUSEI, Hanako GAKUSEI, \*Ichiro TEACHER, \*Jiro TEACHER（Times New Roman10.5pt）

(○○○ National College of Technology) (Times New Roman10.5pt)

約10mm

１．まえがき ←（見出し：ＭＳゴシック11pt）

　本稿は・・・・・　　←（本文：ＭＳ明朝10.5pt）

まえがきまえがきまえがきまえがきまえがきまえがきまえがきまえがきまえがき・・・・・

※本紙は論文タイトルが２行に亘る場合の例

※下記の通り余白をとって下さい。

　・上：25mm

　・下：30mm

　・左：20mm

　・右：20mm

　・１行の文字数：23文字程度（幅：80mm）

　・カラムの間隔：2文字（8mm）

　・タイトル挿入部と序文第１行目間：約10mm

２．原理

　<2**･**1>

３．実験

　実験結果を・・・・・　　　　　・・・に示す。

４．むすび

謝辞

参考文献

 [1]

[2]

[3]

**原稿は２ページ作成すること！！**